

マイグレーションスクリプト

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/migration-script/>

マイグレーションスクリプト

BitwardenのパブリックAPIを使用すると、管理者はスクリプトを使用して管理タスクを自動化できます。この記事で説明するスクリプトは、Bitwardenの顧客が以前の Bitwarden Password Manager 環境から新しい組織に既存のセットアップを移行する際に役立つように書かれており、組織保管庫データ、グループ、関連するグループとメンバーの権限を新しいインストールに移行する方法を提供します。

このスクリプトはPythonで書かれており、Python v3がインストールされたオペレーティング・システムで実行できる。スクリプトと設定ファイルの例をダウンロードするタイプ: [asset-hyperlink id: 76zQs7igKMkSy7W2lpgbGv](#).

インストールとセットアップ

システム要件

ほとんどのPythonディストリビューションにデフォルトで同梱されているライブラリ（LinuxとmacOSではデフォルト、Windowsでは利用可能）以外に、このスクリプトを正常に実行するには、**requests**と呼ばれる追加モジュールのインストールが必要です。

Pythonモジュールをインストールする一般的なツールはpipと呼ばれる。pipを使ってモジュールをインストールするには

Bash

```
pip3 install requests
```

Note

pip3- マシンによっては、複数のバージョンのPythonがインストールされている。**pip**の代わりに**pip3**を使うと、Python v3で**リクエスト**をインストールすることになります。あなたのマシンにPythonのバージョンが1つしかインストールされていない場合は、代わりに**pip**を使う。

必須ファイル

上記のダウンロードには2つのファイルが含まれています：

- **bwAdminTools.py**: マイグレーションを実行するために必要なスクリプトです。完全に設定されたコンフィギュレーション・ファイルが必要です。
- **config-example.cfg**: これは移行に必要な設定ファイルで、スクリプトを実行する前に作成してセットアップする必要があります。

.zipを解凍し、これらのファイルを同じディレクトリに保存します。そうしたら、同じディレクトリに以下のファイルを追加する：

- Bitwarden Password Manager CLI ネイティブ実行ファイル。

目的地組織を作る

続行する前に、移行先の組織を作成する必要があります。[組織の作り方を学ぶ](#)

Note

移行スクリプトを実行する前に、ユーザーを招待することをお勧めします。グループと権限の設定を移行するには、ユーザーが少なくとも招待された状態でなければなりません。

環境設定

`bwAdminTools.py` スクリプト関数を実行する前に、設定ファイルを作成する必要があります。`config-example.cfg`の内容を同じディレクトリの新しい`config.cfg`ファイルにコピーし、以下の変数を記入する。これはマイグレーションスクリプトであるため、このドキュメントでは変数をソースと デスティネーションのグループに分けていることに注意してください：

ソース組織変数	変数の説明
<code>bw_vault_uri=</code>	ソースウェブ保管庫の FQDN（セルフホスティングの場合は <code>https://company.bitwarden.com</code> 、米国ベースの Bitwarden クラウドサービスを使用している場合は <code>https://vault.bitwarden.com</code> など）。
<code>bw_org_client_id=</code>	ソース組織のAPIキークライアントID。どこで見つけることができるかを学ぶ。
<code>bw_org_client_secret=</code>	ソース組織のAPIキークライアントシークレット。どこで見つけることができるかを学ぶ。
<code>bw_org_id=</code>	ソース組織のGUID。 <code>client_id=</code> の値をコピーし、組織を削除する。
<code>bw_acc_client_id</code>	ソース組織の管理者または所有者の個人APIキークライアントID。どこで見つけることができるかを学ぶ。
<code>bw_acc_client_secret=</code>	ソース組織の管理者または所有者の個人APIキークライアントシークレット。どこで見つけることができるかを学ぶ。

デスティネーション組織変数	変数の説明
<code>dest_bw_vault_uri=</code>	ソース Web ヴォルトの FQDN（例：セルフホストする場合は <code>https://company.bitwarden.com</code> 、EUベースの Bitwarden クラウドサービスを使用する場合は <code>https://vault.bitwarden.eu</code> ）。
<code>dest_bw_org_client_id=</code>	宛先組織のAPIキークライアントID。どこで見つけることができるかを学ぶ。
<code>dest_bw_org_client_secret=</code>	宛先組織のAPIキークライアントシークレット。どこで見つけることができるかを学ぶ。

デスティネーション組織変数	変数の説明
dest_bw_org_id=	宛先組織のGUID。client_id=の値をコピーし、組織を削除する。
dest_bw_acc_client_id=	宛先組織の管理者または所有者の個人APIキークライアントID。 どこで見つけることができるかを学ぶ。
dest_bw_ac_client_secret=	宛先組織の管理者または所有者の個人APIキークライアントシークレット。 どこで見つけることができるかを学ぶ。

これらの変数を設定したら、bwAdminTools.py スクリプトの関数を使用して移行を開始する準備ができました。

スクリプト機能

bwAdminTools.py ファイル、config.cfg ファイル、Password Manager CLI 実行ファイルを保存したディレクトリから、以下のコマンドを実行できます：

Note

python3- マシンによっては、複数のバージョンのPythonがインストールされている。pythonの代わりにpython3を使用すると、コマンドはPython v3で実行されます。あなたのマシンにPythonのバージョンがつかインストールされていない場合は、代わりにpythonを使ってください。ディストリビューションによっては、v3用のバイナリがpython3ではなくpythonになっているものもある。

- スクリプト・ヘルパーのテキストを印刷する：

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -h
```

- 移籍元と移籍先の組織を比較する：

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -c diffbw
```

- 移行元組織から移行先組織に、組織保管庫データ、グループ、およびグループの権限を移行する手順：

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -c migratebw
```

`migratebw`が成功するためには、ユーザーは移行先の組織で少なくとも招待された状態でなければなりません。

- 移行元組織から移行先組織にメンバーの権限（グループ以外）を移行する：

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -c migratebwusers
```

`migratebwusers`が成功するためには、ユーザーは移行先の組織で少なくとも招待された状態でなければなりません。

- ソース組織からすべてのコレクションを削除するには

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -c purgecol
```

- 宛先組織からすべてのコレクションを削除します：

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -c purgecoldest
```

- ソース組織からすべてのグループを削除するには

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -c purgegroup
```

- 宛先組織からすべてのグループを削除する

Bash

```
python3 bwAdminTools.py -c purgegroupdest
```